

## 平成 22 年度 索道安全報告書

### 1、利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解を頂き誠にありがとうございます。  
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。  
本報告は、鉄道事業所法に基づき、輸送の安全確保の為の取り組みや安全の実態について、自ら振り返ると共に、広く御理解頂くために公表するものです。  
また、皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。今後とも、頂きましたご意見を参考に改善に努めてまいります。

### 2、基本方針と安全目標

#### (1)基本方針

当社の経営理念の第一番目は、安全輸送の確保です。  
安全基本方針を下記のように掲げ、社長以下全役職員に周知徹底しております。  
(目的) 輸送の安全を確保する為、遵守すべき事業の方針、実施、管理体制の方法を定め安全管理体制を確立し輸送の安全水準を向上していくことを目的とする。  
(方針) 社長及び役員は安全第一の意識を持って事業活動を行える体制の整備に努め、索道施設保守、運行管理、全従業員の資質維持向上等に配慮する。

#### (2)安全目標

安全輸送の確保に努め、索道事故0件を目標に研鑽する。

### 3、索道施設の運行状況

#### (1)運転事故（索道人身障害事故）

平成 19 年度～平成 22 年度は事故等の発生はありませんでした。

#### (2)インシデント（事故の兆候）

平成 22 年度、国土交通省へのインシデント発生報告への該当はありませんでした。

### 4、輸送の安全のための取り組み

#### (1)人材教育

北海道運輸局主催 索道技術管理者研修会、索道協会主催 研修会、索道協会道東道北会ブロック修会に参加し安全について理解を深めました。

#### (2)緊急時対応訓練

スキー場オープン前に従業員、スキースクール指導員による緊急時の乗客救助訓練等を実施しました。  
又、シーズン中にも救助技術維持を目的に緊急時救出訓練を行いました。

#### (3)安全の為の整備状況

索道運転前点検、試運転を実施し、運行に差し支えが無い事を確認後、営業運転にはいりました。  
なお、下記の整備を実施しました。

- ・ 第 1 リフトA線・B線～搬器握索機分解油脂交換点検整備、搬器オームシート交換整備を行いました。
- ・ 第 2 リフトB線～原動モーター、減速機オーバーホール、搬器握索機分解油脂交換点検整備を行いました。
- ・ 第 2 リフト折り返し滑車軸、ベアリング、シールの 2 地点オーバーホールを行いました。
- ・ 減速機ギア油給油、各支等グリス注入点検を行いました。

### 5、利用者の皆様へお願い

#### (1)リフト乗降時の注意事項

- ①乗り方に不慣れなお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ②空き缶、タバコの吸殻、ごみ等を乗っている搬器から投げ捨てないでください。

- ③搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないでください。
- ④衣服、携帯品、髪の毛等がリフト施設に巻き込まれないように注意してください。
- ⑤改札後は係員の指示に従ってください。